

みんな育てよう

わかばだいの子

～生活指導通信～

令和3年11月30日(火)
立川市立若葉台小学校
校長 井土 満
生活指導部

なぜ『市のチャイム』を守るのか…

日がだいぶ短くなってきました。夕方5時前には暗くなってきます。若葉台小のやくそくでは、放課後外で遊ぶときは「市のチャイムに合わせて、家に帰りましょう」と決めてあり指導をしています。お子さんは市のチャイムを守っていますでしょうか。

「市のチャイム」、正式に言うと「防災無線を使った子どもの見守り放送」というそうです。私たちはなんとなく「ゆうやけチャイム」と呼んだりします。ちなみにこのチャイムは

3月～9月 …… 17時10分

10月～2月 …… 16時25分

に放送されます。

時間の設定については、子供たちの言い分や大人の考えなど様々ありそうですが、チャイムが放送される意味や理由については、一度ご家庭で話題にして考えていただきたいと思っています。

おそらく夕暮れ時、不審者との遭遇で危険が高まりやすくなる。とか、歩行者、自転車は自動車から見えにくくなり事故発生率が上がりやすくなる。といった理由があるのではないかと考えます。市のホームページには「犯罪や事故から市民を守るため…」と書かれています。各ご家庭で門限等の約束を決めてくださっているかとは思いますが、市の「見守り放送」をぜひ基準の一つとして約束を見直してください。実際に「見守りチャイム」後に怖い思いをしている児童もいます。

子どもの持ち物、生活の中にひそむ危険…

「学習に不要なものは学校に持ってきません。」我々教員も子どもたち学校から受けてきた指導です。時代はうつってもやはり同じことを子どもたちに指導しています。今指導する立場になると、その当時厳しく指導されていた先生の気持ちが分かるような気がします。無用なトラブルを未然に防ぎたい。そして何より子どもたちの学校での安全を第一に確保したいという願いだったのではないかと思います。大人が子どもの持ち物を完璧に把握したり管理したりすることは難しく不可能です。ただこの件に関してもお願いしたいことは、ご家庭でお子さんと話題にさせていただきたいということです。ここ最近、心配、不安（を乗り越えて恐怖）を感じるニュースが多いことが気になっています。

新校舎で初めての年末！若葉台の子！がんばれ大掃除！！

新校舎に移ってきて初めての年末を迎えます。まだ1年たっていませんが、汚れが目立つところも見られます。これからずっとずっと地域の学校として、みんなで大切にしていってほしい校舎です。日々使っている教室、ろうか（特に階段！！）などきれいに掃除して、気持ちよく新校舎最初の1年を締めくくってほしいです。